

# 事務事業評価シート

H27(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部	
	06029-1	一般事業(水産業費)	室名	農政室	
	施策体系	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
		基本施策	04:自然との共生	務	款 農林水産業費
		施策の方向	03:水辺環境の保全	科	項 農林水産業費
戦略プロジェクト		目	目 水産業費		

② 目的・概要	対象	鈴鹿川漁業協同組合
	目的	鈴鹿川流域における漁業の振興を図る。
	概要	魚の放流事業や川の環境整備事業を行う鈴鹿川漁業協同組合を支援する。

		27年度	28年度
①	名称	魚の放流数	計画値
	補足	稚あゆ、あめごの放流量	実績値
			310
		単位	kg
②	名称		計画値
	補足		実績値
			単位
③	名称		計画値
	補足		実績値
			単位
④	名称		計画値
	補足		実績値
			単位

年度計画				年度実績			
④ 事業の計画・実績				補助金の活用により、魚の放流(あゆ200kg、あめご110kg)やカワウ対策が行われた。			
				事業費		計画額	予算額
			460	460	総人件費 ①	152	
国庫支出金					一般職員人件費 ②	152	平均給与額×③
県支出金					所要人員 ③	0.02	
地方債					臨時職員人件費 ④		
その他					受益者負担額 ⑤		
一般財源			460	460	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
再掲		翌年度への繰越額					
		前年度からの繰越額					
		総人件費		①	152		
		総コスト		⑥	612		

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	魚の放流やカワウ対策などにより、あゆ漁やあめご漁に多くの人があり、漁業の振興が図れた。	総合判定
			<b>A</b>
			順調に進んだ
	【反省点・課題】	鈴鹿川漁業協同組合が行っている魚の放流事業などを広くPRする必要がある。	
	【改善の方向性】	市ホームページでのPRを継続する。	
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 農政室長 宮崎 哲二